



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
コード番号 2915 URL <https://www.kenkomayo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島本 国一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長 (氏名) 寺島 洋一 TEL 03-5941-7682
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月10日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	88,724	7.7	2,949	—	3,099	—	2,735	463.3
2023年3月期	82,363	8.9	105	△93.5	169	△89.6	485	△59.9

(注) 包括利益 2024年3月期 2,769百万円 (507.6%) 2023年3月期 455百万円 (△71.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	169.90	—	7.2	4.8	3.3
2023年3月期	29.86	—	1.3	0.3	0.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 40百万円 2023年3月期 △4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	67,370	38,978	57.9	2,439.95
2023年3月期	62,229	36,794	59.1	2,281.75

(参考) 自己資本 2024年3月期 38,978百万円 2023年3月期 36,794百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,957	△239	△2,277	15,729
2023年3月期	3,526	△856	△2,822	12,289

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	8.00	—	9.00	17.00	275	56.9	0.8
2024年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	480	17.7	1.3
2025年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00		24.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	1.4	3,200	8.5	3,300	6.5	2,260	△17.4	140.37

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年3月期	16,476,000株	2023年3月期	16,476,000株
2024年3月期	500,665株	2023年3月期	350,578株
2024年3月期	16,100,375株	2023年3月期	16,262,922株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	70,130	8.5	2,006	—	2,571	—	2,357	—
2023年3月期	64,659	10.9	△700	—	△235	—	56	△96.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	146.44	—
2023年3月期	3.47	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	54,940	35,752	65.1	2,237.98
2023年3月期	50,320	33,991	67.5	2,107.93

(参考) 自己資本 2024年3月期 35,752百万円 2023年3月期 33,991百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当事業年度におきましては、売上高と利益は価格改定等により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料7ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年5月22日（水）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。説明内容につきましては、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	6
(4) 今後の見通し	7
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	7
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
3. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
連結損益計算書	10
連結包括利益計算書	11
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報)	15
(収益認識関係)	18
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. 個別財務諸表及び主な注記	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、飲食や旅行などのサービス消費の回復が進みました。一方で、日米の金利差による円安やウクライナ情勢長期化や中東情勢の影響など、不確実性が残る状況が続いております。

また、食用油や鶏卵の価格は落ち着きを見せ始めてきておりますが、原材料価格は変わらず大きな負担となっております。

このような事業環境の中、当社グループにおきましては、次の成長へ向けた中期経営計画『KENKO Transformation Plan』（2021年度～2023年度）を進めてまいりました。この中期経営計画では、前中期経営計画のCSV経営の考え方を継続し、社会と企業の共存を目指すために「企業価値向上と持続的な成長へ向けた変革」を基本方針とし、次の4つのテーマ及びサステナビリティ方針を軸に取り組んでまいりました。

< 4つのテーマ >

① B to B to C

消費者の皆様当社を直接知っていただく機会を増やす

② イノベーション

将来の地球環境を見据え、環境保全を意識した中からNew KENKOを創り出す

③ 構造改革

基盤事業の成長を目指すための改革実行

④ グローバル

グローバル事業の基盤強化

< サステナビリティ方針 >

当社グループは、持続可能な社会の実現に向け、「環境」「社会」「健康」への貢献を指標としたサステナビリティ方針を定め、次の5つの重要課題に取り組んでまいりました。

- ① 温室効果ガス ② 原料 ③ 容器・包材 ④ 健康 ⑤ 人財

当連結会計年度における売上高及び利益の概況は以下のとおりであります。

(売上高)

売上高につきましては、新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが「5類」へ移行したことや訪日外国人の旅行消費額が過去最高を更新するなどの効果もあり、外食分野を中心に売上高の回復が進み、またファストフード向け分野を中心に売上拡大を進めてまいりました結果、前連結会計年度比で増収となりました。

(利益)

利益につきましては、原材料価格が引き続き高い水準で推移いたしましたが、前連結会計年度より進めてまいりましたマヨネーズ類の価格改定が浸透したことに加えてタマゴ加工品およびサラダ・総菜類の価格改定も実施したこと、また生産効率の向上等の収益改善を進めたことにより前連結会計年度比で増益となりました。

当連結会計年度における連結売上高は88,724百万円（前連結会計年度比6,360百万円の増加、7.7%増）、連結営業利益は2,949百万円（前連結会計年度は105百万円の連結営業利益）、連結経常利益は3,099百万円（前連結会計年度は169百万円の連結経常利益）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,735百万円（前連結会計年度比2,249百万円の増加、463.3%増）となりました。

当連結会計年度における各報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

(調味料・加工食品事業)

サラダ・総菜類につきましては、価格改定効果に加えて、主力商材であるポテト類やB to B to C戦略の推進による小型サラダの増加等により増収となりました。

タマゴ加工品につきましては、前連結会計年度における高病原性鳥インフルエンザの感染拡大に伴い、原料の安定確保が難しいことから実施しておりました供給制限の解除により売上高の回復を進めてまいりましたが、減収となりました。

マヨネーズ・ドレッシング類につきましては、2022年10月から進めてまいりました更なる価格改定効果が増収に大きく寄与したこと、またファストフード向けのキャンペーン品や量販店向けマヨネーズの増加等により増収となりました。

この結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は69,101百万円(前連結会計年度比5,423百万円の増加、8.5%増)、セグメント利益は2,571百万円(前連結会計年度は235百万円のセグメント損失)となりました。

(総菜関連事業等)

総菜関連事業等における経営環境は、量販店等の中食から外食へ需要が回帰する傾向にありましたが、価格改定の着実な実施に加えて、生鮮売り場向け商品などの販売カテゴリー拡大、宅配などの販売チャネル拡大、また米飯、おつまみ惣菜等の商品拡大を進めたことにより、売上高が増加し、利益についても増益となりました。

この結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は18,714百万円(前連結会計年度比980百万円の増加、5.5%増)、セグメント利益は936百万円(前連結会計年度比216百万円の増加、30.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は、36,575百万円(前連結会計年度比6,923百万円の増加、23.3%増)となりました。これは主に現金及び預金が3,440百万円、売掛金が2,984百万円増加したこと等によるものであります。

(なお、現金及び預金の詳しい内容につきましては連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください。)

当連結会計年度末における固定資産は、30,795百万円(前連結会計年度比1,782百万円の減少、5.5%減)となりました。これは主に機械装置及び運搬具(純額)が1,576百万円減少したこと等によるものであります。この結果、総資産は67,370百万円(前連結会計年度比5,141百万円の増加、8.3%増)となりました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、21,866百万円(前連結会計年度比3,779百万円の増加、20.9%増)となりました。これは主に買掛金が1,775百万円、未払金1,024百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、6,524百万円(前連結会計年度比823百万円の減少、11.2%減)となりました。これは主に長期借入金が505百万円減少、長期未払金が430百万円減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は28,391百万円(前連結会計年度比2,956百万円の増加、11.6%増)となりました。

(純資産)

純資産合計は、38,978百万円(前連結会計年度比2,184百万円の増加、5.9%増)となり、自己資本比率は57.9%(前連結会計年度比1.2ポイント減)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、15,729百万円（前連結会計年度比3,440百万円の増加）となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、5,957百万円（前連結会計年度比2,431百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益3,767百万円と減価償却費2,699百万円の増加要因、売上債権の増減額3,210百万円の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、239百万円（前連結会計年度比616百万円の減少）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出636百万円、有形固定資産の取得による支出277百万円、投資有価証券の売却による収入685百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2,277百万円（前連結会計年度比545百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出1,143百万円、割賦債務の返済による支出540百万円によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率（％）	53.5	57.1	59.2	59.1	57.9
時価ベースの自己資本比率（％）	52.6	49.9	36.6	31.3	47.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	2.8	2.5	2.9	2.4	1.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	55.6	62.0	52.6	59.0	119.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期（2025年3月期）の見通しにつきましては、ウクライナ情勢や中東情勢などの地政学的リスクやエネルギー価格、高病原性鳥インフルエンザや為替の動向など、引き続き不透明な状況が見込まれます。

このような事業環境の中、当社グループは2025年3月期を初年度とする新たな経営計画を策定し、更なる収益性・生産性の向上に取り組むとともに、グループ一丸となって持続的な成長を実現するための抜本的改革と企業価値の更なる向上を目指してまいります。（なお、新経営計画につきましては、5月22日に開催する決算説明会でご報告する予定としております。）

2025年3月期の連結業績見通しにつきましては、連結売上高は90,000百万円（前年同期比1,275百万円の増加、1.4%増）、連結営業利益は3,200百万円（前年同期比250百万円の増加、8.5%増）、連結経常利益は3,300百万円（前年同期比200百万円の増加、6.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,260百万円（前年同期比475百万円の減少、17.4%減）といたしました。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、企業価値の向上を目指すとともに、株主の皆様へ安定的な配当を維持・継続し、業績に応じて配当水準を高めることを基本方針としております。

当期の期末配当金におきましては、2024年2月13日付の「2024年3月期 通期連結業績予想の上方修正及び配当予想修正（増配）に関するお知らせ」で公表した配当予想のとおり20円といたしました。これにより、中間配当金10円を加えた年間配当金は1株当たり30円となります。

なお、今後は、安定的かつ会社業績に応じた株主への利益還元を柔軟に実施するためにD O E（株主資本配当率）を算出する際の基本的な考え方として進めてまいります。

次期（2025年3月期）の配当金は、年間34円の配当金予想とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,289	15,729
受取手形	65	292
売掛金	13,218	16,202
商品及び製品	2,514	2,679
仕掛品	15	11
原材料及び貯蔵品	1,092	1,309
未収入金	30	71
未収還付法人税等	66	—
その他	358	278
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,651	36,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,426	21,507
減価償却累計額	△10,737	△11,441
建物及び構築物(純額)	10,688	10,066
機械装置及び運搬具	26,891	27,030
減価償却累計額	△19,179	△20,895
機械装置及び運搬具(純額)	7,711	6,135
工具、器具及び備品	1,912	1,936
減価償却累計額	△1,635	△1,693
工具、器具及び備品(純額)	277	243
土地	6,021	6,021
リース資産	73	31
減価償却累計額	△35	—
リース資産(純額)	38	31
建設仮勘定	0	2
有形固定資産合計	24,738	22,500
無形固定資産	807	1,308
投資その他の資産		
投資有価証券	5,582	5,484
退職給付に係る資産	382	497
繰延税金資産	178	167
差入保証金	240	235
保険積立金	576	533
その他	100	97
貸倒引当金	△30	△29
投資その他の資産合計	7,031	6,986
固定資産合計	32,577	30,795
資産合計	62,229	67,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,479	13,254
電子記録債務	845	1,066
1年内返済予定の長期借入金	1,144	506
未払金	2,824	3,849
未払法人税等	228	921
賞与引当金	428	437
役員賞与引当金	27	38
営業外電子記録債務	0	5
その他	1,107	1,785
流動負債合計	18,087	21,866
固定負債		
長期借入金	4,321	3,815
退職給付に係る負債	347	418
長期未払金	2,501	2,070
資産除去債務	119	119
繰延税金負債	—	48
その他	57	50
固定負債合計	7,348	6,524
負債合計	25,435	28,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,424	5,424
資本剰余金	5,691	5,691
利益剰余金	24,635	27,064
自己株式	△530	△808
株主資本合計	35,221	37,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,573	1,537
為替換算調整勘定	15	42
退職給付に係る調整累計額	△15	26
その他の包括利益累計額合計	1,572	1,606
純資産合計	36,794	38,978
負債純資産合計	62,229	67,370

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	82,363	88,724
売上原価	67,737	70,706
売上総利益	14,625	18,017
販売費及び一般管理費	14,520	15,068
営業利益	105	2,949
営業外収益		
持分法による投資利益	—	40
受取賃貸料	16	15
受取利息及び配当金	41	39
雇用調整助成金	0	—
その他	100	130
営業外収益合計	158	226
営業外費用		
支払利息	59	49
持分法による投資損失	4	—
その他	30	26
営業外費用合計	94	75
経常利益	169	3,099
特別利益		
持分変動利益	45	—
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	302	569
補助金収入	238	103
その他	—	0
特別利益合計	585	673
特別損失		
固定資産圧縮損	102	—
固定資産除却損	3	5
その他	0	—
特別損失合計	106	5
税金等調整前当期純利益	648	3,767
法人税、住民税及び事業税	334	965
法人税等調整額	△171	66
法人税等合計	163	1,032
当期純利益	485	2,735
親会社株主に帰属する当期純利益	485	2,735

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	485	2,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	183	△35
退職給付に係る調整額	△7	42
持分法適用会社に対する持分相当額	△205	26
その他の包括利益合計	△29	33
包括利益	455	2,769
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	455	2,769

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,424	5,691	24,153	△332	34,936
当期変動額					
剰余金の配当			△292		△292
親会社株主に帰属する 当期純利益			485		485
自己株式の取得				△197	△197
持分法適用会社の減少 に伴う利益剰余金の増加			289		289
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	482	△197	284
当期末残高	5,424	5,691	24,635	△530	35,221

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価 証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,389	220	△7	1,602	36,539
当期変動額					
剰余金の配当					△292
親会社株主に帰属する 当期純利益					485
自己株式の取得					△197
持分法適用会社の減少 に伴う利益剰余金の増加					289
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	183	△205	△7	△29	△29
当期変動額合計	183	△205	△7	△29	254
当期末残高	1,573	15	△15	1,572	36,794

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,424	5,691	24,635	△530	35,221
当期変動額					
剰余金の配当			△306		△306
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,735		2,735
自己株式の取得				△278	△278
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	2,429	△278	2,150
当期末残高	5,424	5,691	27,064	△808	37,372

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価 証券評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,573	15	△15	1,572	36,794
当期変動額					
剰余金の配当					△306
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,735
自己株式の取得					△278
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△35	26	42	33	33
当期変動額合計	△35	26	42	33	2,184
当期末残高	1,537	42	26	1,606	38,978

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	648	3,767
減価償却費	2,776	2,699
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	8
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1	11
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20	7
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	0	—
受取利息及び受取配当金	△41	△39
支払利息	59	49
投資有価証券売却損益 (△は益)	△302	△569
固定資産除却損	3	5
固定資産圧縮損	102	—
雇用調整助成金	△0	—
補助金収入	△238	△103
雑損失	△5	—
持分変動損益 (△は益)	△45	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,327	△3,210
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△612	△378
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,452	1,996
前払費用の増減額 (△は増加)	△46	19
未払金の増減額 (△は減少)	241	1,084
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△67	398
未払費用の増減額 (△は減少)	71	191
その他の資産の増減額 (△は増加)	△165	△43
その他の負債の増減額 (△は減少)	63	266
その他	4	△40
小計	3,541	6,119
利息及び配当金の受取額	41	39
利息の支払額	△59	△49
補助金の受取額	238	103
法人税等の支払額	△380	△335
法人税等の還付額	144	80
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,526	5,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△585	△277
無形固定資産の取得による支出	△719	△636
投資有価証券の取得による支出	△15	△12
投資有価証券の売却による収入	463	685
その他	0	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△856	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,449	△1,143
自己株式の取得による支出	△197	△278
配当金の支払額	△292	△307
割賦債務の返済による支出	△875	△540
その他	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,822	△2,277
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△152	3,440
現金及び現金同等物の期首残高	12,441	12,289
現金及び現金同等物の期末残高	12,289	15,729

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは「調味料・加工食品事業」及び「総菜関連事業等」を営んでおり、業種別に区分された事業ごとに、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは業種別に区分された事業を基盤としたセグメントから構成されており、「調味料・加工食品事業」及び「総菜関連事業等」の2つを報告セグメントとしております。「調味料・加工食品事業」は調理加工食品、マヨネーズ・ドレッシング類及びタマゴ加工品の製造・販売をしております。「総菜関連事業等」はフレッシュ総菜（日配サラダ・惣菜）の製造及び量販店等への販売、また主に、当社からの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表 計上額 (注3)
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計				
売上高							
外部顧客に対する売上高	63,678	17,733	81,411	951	82,363	—	82,363
セグメント間の内部売上高又は振替高	981	7,403	8,384	—	8,384	△8,384	—
計	64,659	25,136	89,796	951	90,748	△8,384	82,363
セグメント利益又は損失(△)	△235	720	484	14	498	△329	169
セグメント資産	50,045	14,181	64,226	479	64,706	△2,476	62,229
その他の項目							
減価償却費	1,995	778	2,773	2	2,776	—	2,776
受取利息	1	0	1	0	1	△1	0
支払利息	9	50	60	1	61	△1	59
持分法による投資利益又は損失(△)	—	—	—	△4	△4	—	△4
持分法適用会社への投資額	—	—	—	274	274	—	274
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,218	160	1,378	3	1,381	—	1,381

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業、海外事業を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△329百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額△2,476百万円は、セグメント間の債権の相殺消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結財務 諸表 計上額 (注3)
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計				
売上高							
外部顧客に対する売上高	69,101	18,714	87,815	908	88,724	—	88,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,028	7,109	8,138	—	8,138	△8,138	—
計	70,130	25,823	95,954	908	96,862	△8,138	88,724
セグメント利益	2,571	936	3,508	41	3,549	△450	3,099
セグメント資産	54,597	15,190	69,787	535	70,323	△2,952	67,370
その他の項目							
減価償却費	1,941	754	2,696	2	2,699	—	2,699
受取利息	0	0	0	0	0	△0	0
支払利息	2	46	49	1	50	△0	49
持分法による投資利益	—	—	—	40	40	—	40
持分法適用会社への投資額	—	—	—	342	342	—	342
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	738	228	967	—	967	—	967

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業、海外事業を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△450百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント資産の調整額△2,952百万円は、セグメント間の債権の相殺消去によるものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社グループの売上高は、顧客との契約から生じる収益であり、当社グループの報告セグメントを財又はサービスの種類別に分解した場合の内訳は、以下のとおりであります。

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計		
サラダ・総菜類	18,157	—	18,157	—	18,157
タマゴ加工品	20,446	—	20,446	—	20,446
マヨネーズ・ドレッシング類	23,803	—	23,803	—	23,803
フレッシュサラダ・和惣菜等	—	17,733	17,733	—	17,733
その他	1,270	—	1,270	951	2,221
外部顧客への売上高	63,678	17,733	81,411	951	82,363

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業の売上高を表しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	調味料・ 加工食品 事業	総菜関連 事業等	計		
サラダ・総菜類	21,903	—	21,903	—	21,903
タマゴ加工品	18,748	—	18,748	—	18,748
マヨネーズ・ドレッシング類	26,996	—	26,996	—	26,996
フレッシュサラダ・和惣菜等	—	18,714	18,714	—	18,714
その他	1,453	—	1,453	908	2,361
外部顧客への売上高	69,101	18,714	87,815	908	88,724

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ショップ事業の売上高を表しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,281円75銭	2,439円95銭
1株当たり当期純利益	29円86銭	169円90銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	485	2,735
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	485	2,735
普通株式の期中平均株式数(株)	16,262,922	16,100,375

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,830	12,860
受取手形	15	241
売掛金	11,479	14,059
電子記録債権	50	51
商品及び製品	2,543	2,752
仕掛品	3	2
原材料及び貯蔵品	739	978
前払費用	93	71
関係会社短期貸付金	200	100
未収入金	78	154
未収還付法人税等	66	—
その他	224	154
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	25,325	31,427
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,514	5,173
構築物	359	331
機械及び装置	5,876	4,586
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	216	167
土地	4,338	4,338
リース資産	32	26
建設仮勘定	—	2
有形固定資産合計	16,337	14,627
無形固定資産		
780	780	1,287
投資その他の資産		
投資有価証券	5,151	5,006
関係会社株式	1,485	1,485
繰延税金資産	72	—
差入保証金	178	173
保険積立金	576	533
前払年金費用	407	397
その他	92	90
貸倒引当金	△88	△88
投資その他の資産合計	7,876	7,597
固定資産合計	24,995	23,512
資産合計	50,320	54,940

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	845	1,066
買掛金	10,705	12,307
1年内返済予定の長期借入金	882	176
未払金	1,946	2,563
未払費用	357	459
未払法人税等	87	792
賞与引当金	334	324
役員賞与引当金	24	35
営業外電子記録債務	0	5
その他	55	495
流動負債合計	15,239	18,227
固定負債		
長期借入金	176	—
長期未払金	398	397
退職給付引当金	347	354
資産除去債務	114	114
繰延税金負債	—	46
その他	53	47
固定負債合計	1,089	960
負債合計	16,329	19,187
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,424	5,424
資本剰余金		
資本準備金	5,691	5,691
資本剰余金合計	5,691	5,691
利益剰余金		
利益準備金	138	138
その他利益剰余金		
別途積立金	20,599	20,599
繰越利益剰余金	1,158	3,210
利益剰余金合計	21,897	23,948
自己株式	△530	△808
株主資本合計	32,482	34,255
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,508	1,496
評価・換算差額等合計	1,508	1,496
純資産合計	33,991	35,752
負債純資産合計	50,320	54,940

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	64,659	70,130
売上原価	54,800	57,103
売上総利益	9,859	13,027
販売費及び一般管理費	10,559	11,020
営業利益又は営業損失(△)	△700	2,006
営業外収益		
受取賃貸料	59	58
受取利息及び配当金	338	448
貸倒引当金戻入額	16	1
その他	76	76
営業外収益合計	490	585
営業外費用		
支払利息	9	2
貸倒引当金繰入額	0	2
その他	16	15
営業外費用合計	26	20
経常利益又は経常損失(△)	△235	2,571
特別利益		
補助金収入	155	46
投資有価証券売却益	118	569
特別利益合計	273	615
特別損失		
固定資産圧縮損	102	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	103	0
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△66	3,187
法人税、住民税及び事業税	41	683
法人税等調整額	△163	145
法人税等合計	△122	829
当期純利益	56	2,357

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	5,424	5,691	5,691	138	19,199	2,795	22,133
当期変動額							
別途積立金の積立					1,400	△1,400	—
剰余金の配当						△292	△292
当期純利益						56	56
自己株式の取得							
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	1,400	△1,636	△236
当期末残高	5,424	5,691	5,691	138	20,599	1,158	21,897

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△332	32,916	1,167	1,167	34,084
当期変動額					
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△292			△292
当期純利益		56			56
自己株式の取得	△197	△197			△197
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)			341	341	341
当期変動額合計	△197	△434	341	341	△92
当期末残高	△530	32,482	1,508	1,508	33,991

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	5,424	5,691	5,691	138	20,599	1,158	21,897
当期変動額							
剰余金の配当						△306	△306
当期純利益						2,357	2,357
自己株式の取得							
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,051	2,051
当期末残高	5,424	5,691	5,691	138	20,599	3,210	23,948

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△530	32,482	1,508	1,508	33,991
当期変動額					
剰余金の配当		△306			△306
当期純利益		2,357			2,357
自己株式の取得	△278	△278			△278
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)			△11	△11	△11
当期変動額合計	△278	1,773	△11	△11	1,761
当期末残高	△808	34,255	1,496	1,496	35,752